

# 個別報道資料作成項目

## 【歴史・文化の魅力向上】

### ☆世界文化遺産登録の推進

頁

世界文化遺産登録推進事業 ～世界文化遺産登録実現～	世界文化遺産推進室	98
百舌鳥古墳群ガイダンス施設等整備事業 ～百舌鳥古墳群の価値や雄大さを体感～	世界文化遺産推進室	100
百舌鳥古墳群来訪者対策 ～国内外の来訪者を堺のおもてなしでお迎えます～	観光部、博物館、世界文化遺産推進室	102

### ☆茶の湯文化や環濠を活かしたまちづくり

堺市茶室活性化事業 ～本格的な茶室で子ども向け茶の湯体験を実施します～	博物館	105
堺茶の湯まちづくり事業 ～茶の湯を生かしたまちづくり～	文化部	107
環濠都市堺の再生事業 ～公民連携によるまちづくりを推進します～	企画部	109
アジア諸国との交流事業 ～アセアン諸国と様々な分野での交流を促進します～	国際部	111

### ☆文化芸術機能の強化・スポーツ施策の推進

堺市民芸術文化ホールのオープン ～芸術文化の感動と喜びを！～	文化部	113
原池公園事業(野球場・運動公園) ～夢と感動のスタジアムを！～	スポーツ部・公園緑地部	114
大浜体育館建替整備運営事業 ～大浜公園にもう一度光を照てよう～	スポーツ部	116

平成31年2月4日提供

	問い合わせ先
担当課	文化観光局 世界文化遺産推進室
直通	072-228-7014
内線	4680、4684
FAX	072-228-7251

## 「世界文化遺産登録推進事業」について ～世界文化遺産登録実現～

堺市では、大阪府、羽曳野市、藤井寺市とともに、今年の百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録をめざしています。

大阪府、羽曳野市、藤井寺市と共同で設置した百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議において、イコモス勧告などへの対応や国内外に向けた情報発信などに取り組みます。また、堺市独自事業として、百舌鳥古墳群についての保全意識の醸成に向けた取組などを進めます。

### 記

#### 1 事業名

世界文化遺産登録推進事業

#### 2 事業概要

【推進本部会議事業】 イコモス勧告への対応、国内外に向けた PR の実施

【堺市独自事業】

- ・保全意識の醸成に向けた考古学講座の開催
- ・百舌鳥・古市古墳群を小・中学生の夏休みの自由研究テーマとした企画の実施
- ・「百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録を応援する堺市民の会」や、多くの市民、民間企業と連携した機運醸成及び保全意識の啓発

#### 3 平成31年度当初予算額

46,402千円

# 世界文化遺産登録推進事業

平成 31 年度当初予算額 46,402 千円

## 事業目的

百舌鳥・古市古墳群の今年の世界文化遺産登録実現に向けて、大阪府、羽曳野市、藤井寺市、関係省庁と連携し、イコモスによる勧告や世界遺産委員会への対応、さらなる機運の盛り上げや保全意識の醸成に向けた取り組みを行います。

## 2019 年度の主な取り組み

### イコモス勧告への対応

イコモスから登録記載の勧告を得られるようイコモスの照会に対し、適切な回答や資料作成を行い対応する。



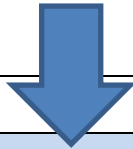
### 世界遺産委員会への出席

2019年6月30日～7月10日にアゼルバイジャンのバクーで開催される「第43回世界遺産委員会」で百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録の可否が審議される。



### 考古学講座の開催

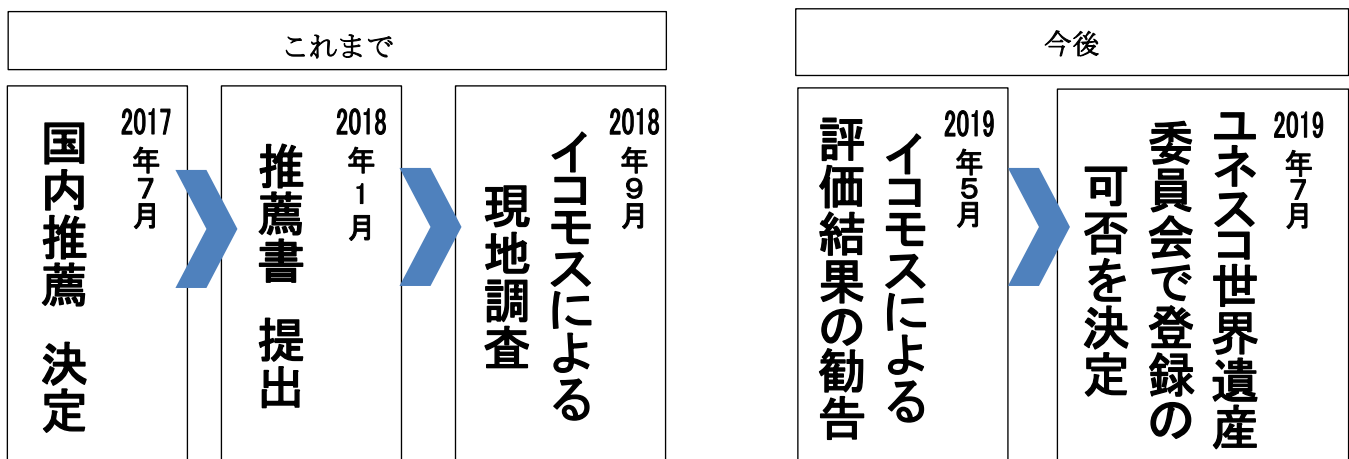
古墳群に関する知識をより多くの方に修得していただくため、一般の方向けに市民講座の初級編・中級編を実施する。また、次世代への継承を目的に教員の方向け考古学講座を実施する。



## 目標とする成果

- ・日本全体に登録機運の輪を広げる
- ・次世代への継承を目的とした学校と連携した古墳学習
- ・資産の価値の周知と保全意識の醸成
- ・2019年の世界文化遺産登録

## 世界文化遺産登録までの流れ



平成31年2月4日提供

	問い合わせ先
担当課	文化観光局 世界文化遺産推進室
直通	072-228-7014
内線	4680、4681
FAX	072-228-7251

## 「百舌鳥古墳群ガイダンス施設等整備事業」について ～百舌鳥古墳群の価値や雄大さを体感～

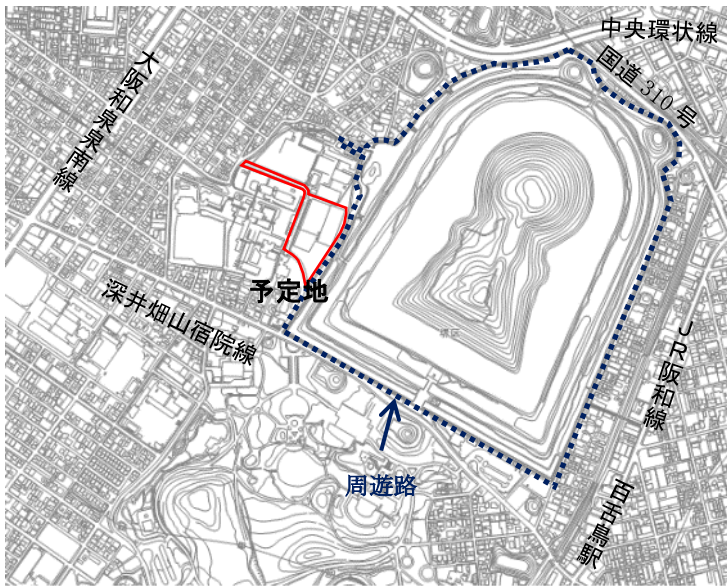
堺市では、大阪府、羽曳野市、藤井寺市とともに、今年の百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録をめざしています。

百舌鳥古墳群の雄大さを市民や来訪者に体感していただくとともに、展示等を通じてその歴史的意義や価値について知っていただくため、イコモス勧告をふまえつつ、ガイダンス施設の整備を実施します。

### 記

- 1 事業名  
百舌鳥古墳群ガイダンス施設等整備事業
  - 2 事業概要
    - ・(仮称) 百舌鳥古墳群ガイダンス施設建設工事及び展示製作に着手
    - ・(仮称) 百舌鳥古墳群ガイダンス施設建設予定地へのアクセス道路の用地取得
  - 3 平成31年度当初予算額  
(うち、公共用地先行取得事業特別会計)  
債務負担行為額
- |               |
|---------------|
| 1, 127, 008千円 |
| 102, 000千円)   |
| 1, 699, 000千円 |

○ (仮称) 百舌鳥古墳群ガイダンス施設の概要



位置図

基本データ

所在地：堺区大仙町2番1号  
 敷地面積：約 15,000 m<sup>2</sup>  
 建築面積：約 3,600 m<sup>2</sup> 延床面積：約 3,800 m<sup>2</sup>  
 階数：地上3階、地下なし  
 最高高さ：約 12m  
 構造：鉄筋コンクリート造、鉄骨造

主な諸室

- ・体験ゾーン（展示コーナー等）
- ・交流ゾーン（交流センター等）
- ・周遊支援ゾーン（情報コーナー）
- ・共用ゾーン（エントランス等）
- ・管理ゾーン（事務室等）
- ・駐輪場

約 108 m<sup>2</sup>



施設外観イメージ



体験展示コーナーのイメージ



展望デッキからの眺望イメージ

問合せ先	
<p>事業①について</p> <p>担当課 文化観光局 観光企画課</p> <p>直 通 072-228-7493 内 線 4520・4521 FAX 072-228-7342</p>	<p>事業②について</p> <p>担当課 文化観光局 観光推進課</p> <p>直 通 072-228-7493 内 線 4530・4535 FAX 072-228-7342</p>
<p>事業③について</p> <p>担当課 文化観光局 世界文化遺産推進室</p> <p>直 通 072-228-7014 内 線 4680・4681 FAX 072-228-7251</p>	<p>事業④について</p> <p>担当課 文化観光局 学芸課</p> <p>直 通 072-245-6201 FAX 072-245-6263</p>

## 「百舌鳥古墳群来訪者対策」について ～国内外の来訪者を堺のおもてなしでお迎えします～

堺市では、大阪府、羽曳野市、藤井寺市とともに、今年の百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録をめざしています。

登録を機に増加が予想される国内外からの来訪者が安全で快適に周遊できるよう、下記の来訪者対策事業を実施します。

### 記

1 施策名

百舌鳥古墳群来訪者対策

2 事業概要

①着地型観光バスツアーの運営や百舌鳥古墳群 VR ツアーに係る端末機の増台など、大仙公園エリアを起点としたさらなる魅力創出及び観光案内機能の強化

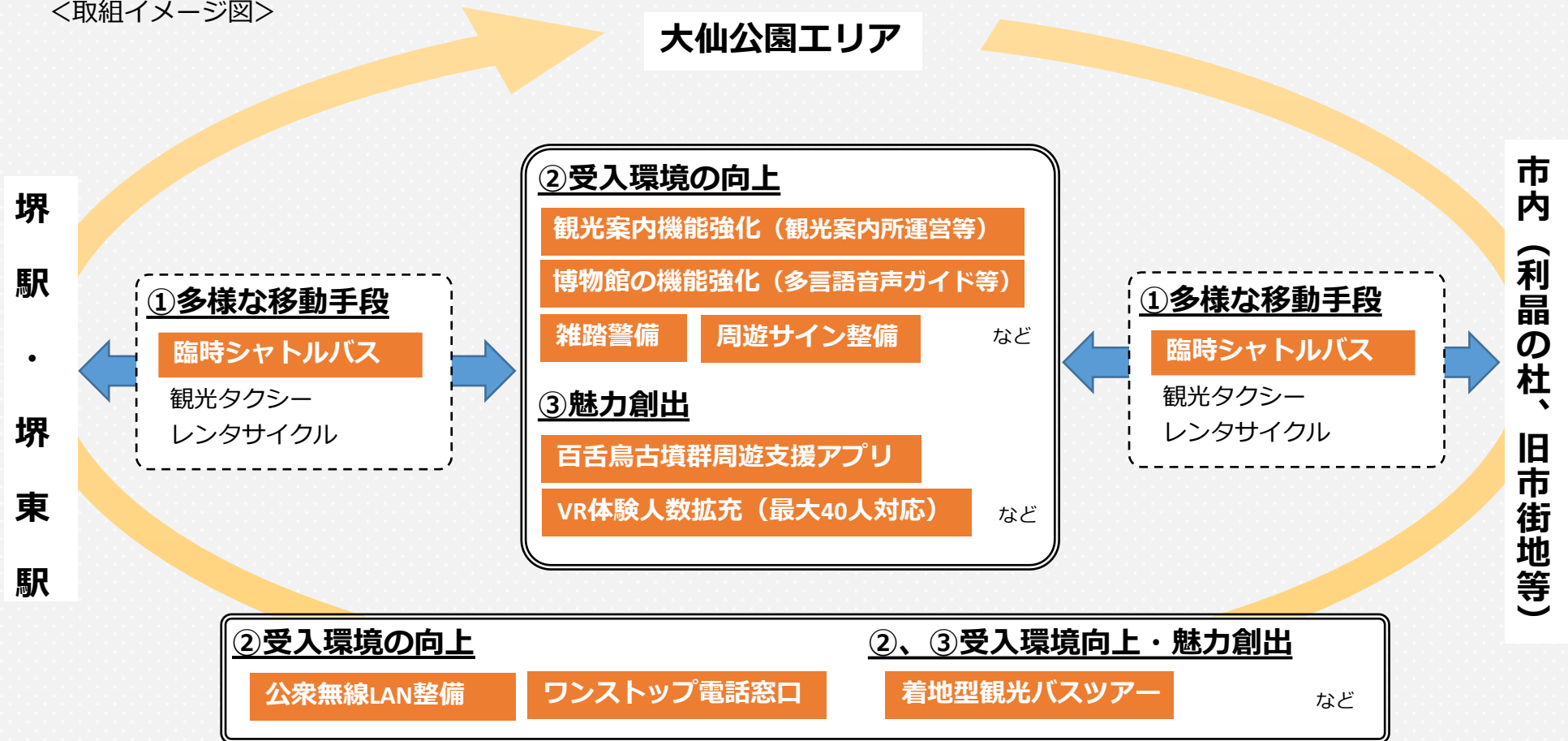
- ②仁徳天皇陵古墳と主要駅等を結ぶバスの運行や百舌鳥古墳群周遊路サインの整備など  
来訪者の受入環境の整備
- ③百舌鳥古墳群を訪れる国内外の来訪者が安全で快適に周遊できるよう、雑踏警備や英語対応可能な総合電話問合せ窓口の設置、古墳群周遊支援アプリの運営
- ④堺市博物館における多言語音声ガイドの導入や敷地内サインの改修等を実施

3 平成31年度当初予算額	110,717千円
新規	(47,104千円)
拡充	(28,805千円)

# 百舌鳥古墳群来訪者対策

- 方向性**
- ① 多様な移動手段の確保による混雑の分散化・解消
  - ② 快適かつ安全な周遊を実現するための受入環境の向上（インバウンド対応含む）
  - ③ 多くの来訪者が効率的に楽しめる魅力的なコンテンツの創出

<取組イメージ図>





平成31年2月4日提供

問い合わせ先	
担当課	文化観光局博物館 学芸課
直 通	072-245-6201
F A X	072-245-6263

## 「堺市茶室活性化事業」について

### ～本格的な茶室で子ども向け茶の湯体験を実施します～

堺市では、「堺茶の湯まちづくり条例」の施行を契機として、茶の湯文化を通じた都市魅力の創造とシビックプライドの醸成を図るべく、堺市茶室「伸庵」を活用し小学生を対象とした「茶の湯体験学習プログラム」等を実施するとともに、更なる茶室の活性化に向け老朽化した茶室の改修等を進めます。

#### 記

- 1 事業名  
堺市茶室活性化事業
  - 2 事業概要
    - ・茶の湯体験学習プログラム事業
    - ・茶室改修工事
  - 3 平成31年度当初予算額  
新規
- 5,720千円  
(3,220千円)

# 堺市茶室活性化事業

## 堺茶の湯まちづくり条例の施行(H30.10.1)

茶の湯の文化が息づくまちをめざす

めざす姿

- ①次代を担う子どもたちが思いやりの心を持てるまち
- ②誰もが気軽に茶の湯を楽しめるまち
- ③観光客がどこでも茶の湯を楽しめるまち
- ④茶の湯に関連する伝統産業が振興されるまち

## 現 行

### 博物館での歴史体験学習会

- ・主に小学3年生(「わたしたちのまち堺」の履修学年)を対象に、展示会場見学とむかしの道具体験

### 学校教育における茶道体験

- ・小学校内での「茶の湯文化の体験(堺スタンダード)」

### 来訪者に向けた「茶の湯文化」の紹介

- ・来訪者を対象とした立礼席呈茶(伸庵、利晶の杜)



## めざす姿を実現するために

### 茶の湯体験学習プログラム

- ・市内小学生を対象に博物館見学に合わせ、国の登録有形文化財である本格的な茶室「伸庵」座敷での茶の湯体験
- ・職場体験を履修する中学生を対象に堺市茶室での職場体験の受け入れ



### 茶室改修

国の登録有形文化財である「伸庵・黄梅庵」は、保存継承する貴重な資源であり、経年劣化等に伴う改修を順次行う



歴史文化の継承発展

学校教育の充実

堺市茶室を活用した茶の湯文化を身近に感じる機会の提供及び環境の整備

シビックプライドの醸成、歴史文化を活かした都市魅力の向上及び発信



平成31年2月4日提供

	問い合わせ先
担当課	文化観光局 文化部 文化課
直 通	072-228-7143
内 線	4630
F A X	072-228-8174

## 「堺茶の湯まちづくり事業」について ～茶の湯を生かしたまちづくり～

堺市では、今井宗久、津田宗及、千利休など多くの優れた茶人が生まれたまちならではの条例である「堺茶の湯まちづくり条例」に基づき、市民の皆様の豊かな心の醸成と都市魅力の向上を図るため、茶の湯の文化を振興するとともに、市民の皆様が気軽に茶の湯を楽しめる事業を実施します。

### 記

- 1 施策・事業名、施設名など  
堺茶の湯まちづくり事業
- 2 事業概要、事業目的など  
市民の皆様が気軽に茶の湯を楽しめるよう、市内各所での茶会やシンポジウムを開催します。
- 3 平成31年度当初予算額  
新規 3,079千円  
(3,079千円)

# 堺茶の湯まちづくり事業

## 堺と茶の湯の関わり

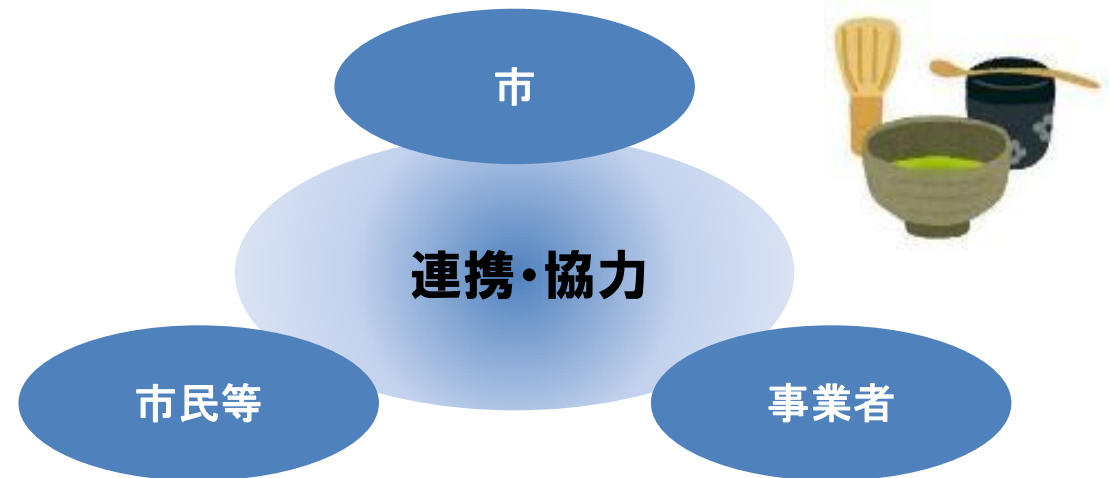
- ◆中世：世界に開かれた貿易都市、町衆が治める自由・自治都市として繁栄
  - ・進取の気風の中で多くの優れた茶人が生まれた
  - ・豪商など一部の者に限らず、広く茶の湯を楽しむ文化が根付いていた

- ◆現代：茶の湯を楽しむ文化が受け継がれている
  - ・さかい利晶の杜での三千家による茶の湯体験
  - ・「利休のふるさと堺大茶会」の開催
  - ・市庁舎での茶の湯によるおもてなし
  - ・堺スタンダードとして学校教育での茶の湯体験 など

## 茶の湯の文化が息づくまちをめざす

茶の湯の文化とは  
茶の湯において重んじられている、互いを敬い、思いやりの心を持ち、ふれあいの時間及び空間を大切にすること

## 主体



## めざす姿

- ・誰もが気軽に茶の湯を楽しめるまち
  - ・次代を担う子どもたちが思いやりの心を持てるまち
  - ・観光客がどこでも茶の湯を楽しめるまち
  - ・茶の湯に関連する伝統産業が振興されるまち
- 

## 市が取り組んでいくこと

文化振興

教育振興  
(学校・家庭)

観光振興

産業振興

市民の豊かな心の醸成・都市魅力の向上



平成31年2月4日提供

	問い合わせ先
担当課	市長公室 企画部 企画推進担当
直 通	072-228-7480
内 線	2320
F A X	072-222-9694

## 「環濠都市堺の再生事業」について ～公民連携によるまちづくりを推進します～

環濠エリアにおいて都市魅力の向上や賑わいの創出、シビックプライドの醸成を図るため、堺環濠町づくり推進協議会等と連携し、事業者募集に向け、水辺の賑わい誘導に向けたモデル事業にかかる基盤整備の設計等を実施します。

### 記

#### 1 事業名

環濠都市堺の再生事業

#### 2 事業概要、事業目的など

本事業は、環濠エリアにおいて、歴史文化資源等を活用した市民主体のまちづくりにより都市魅力を向上させ、国内外から人が集まる賑わいの創出を図り、市民の本市への愛着や誇りを醸成し、交流人口・定住人口の増加をめざすことを目的としています。

平成31年度は、環濠エリアに来訪するきっかけをつくり、環濠エリアに点在する歴史文化資源や店舗などにも興味を持ってもらうことを目的に、河川沿いを活用した賑わい拠点形成のための設計業務やSNS等を活かした情報発信、ウォークラリー等、公民連携により取り組みます。

#### 3 平成31年度当初予算額 拡充

11,131千円  
(5,000千円)

# < 環濠都市堺の再生事業 >

## < 目的 >

環濠エリアにおいて

- ・ 歴史・文化の継承と共に、新たな魅力の創出
- ・ 生活する人も訪れる人も 愛着が持てるまちの実現
- ・ 活気ある堺を取り戻す

環濠エリアについて ↓ 知ってもらい → 来てもらい → 好きになってもらう

Can Go  
『環濠堺!』

### ◆環濠茶論(※)事業

「情報発信事業」

- ・ SNS等を活用した情報発信
- ・ 環濠エリアに訪れるきっかけとなるイベント等の開催

⇔  
連携

### ◆連携事業

「水辺賑わい誘導モデル事業」

- ・ 環濠エリアの水辺を活用した集客効果の高い店舗等の誘致により、環濠エリアに係る情報発信と賑わい創出の拠点を形成

認知度向上

賑わいの創出 シビックプライド醸成

交流人口・定住人口の増加

## 水辺賑わい誘導モデル事業

### <事業イメージ>

- 環濠エリアの水辺を活用し、「飲食機能」「案内・誘導機能」「広場機能」をもった環濠エリアの賑わいと情報発信の拠点を官民連携により形成
  - ・ 市：インフラ等基盤の整備
  - ・ 事業者：店舗等の整備、運営
  - ・ 両者連携により、環濠エリアの情報発信
- 将来的には事業を拡大し、水辺沿いを活用した拠点を複数形成し、環濠エリア内に点在する資源を点 → 線 → 面としてつなげるにより、エリア全体を活性化

### <事業スケジュール(案)>

<2018年度>

- ・ 事業計画作成

<2019年度>

- ・ 基盤整備に向けた設計
- ・ 事業者の募集準備

<2020年度>

- ・ 基盤整備の実施
- ・ 事業者の決定
- ・ 店舗等の設置

<2021年度以降>

- ・ 本格運営開始
- ・ 事業地拡大

### ※環濠茶論

- ・ 堺環濠町づくり推進協議会(通称：環濠茶論)
- ・ 地元の活動団体、堺観光コンベンション協会、堺市で構成
- ・ 堺環濠エリアにおいて、歴史文化の継承とともに新たな魅力を創出し、生活する人も訪れる人も愛着が持てる活気ある堺の実現に向けた公民連携による取り組みを推進することを目的に設立

平成31年2月4日提供

	問い合わせ先
担当課	文化観光局 国際部 アセアン交流推進室
直通	072-222-7343
内線	4620
FAX	072-228-7900

## 「アジア諸国との交流事業」について ～アセアン諸国と様々な分野での交流を促進します～

堺市では、なんばん貿易をはじめとする東南アジア諸国との交易・交流の歴史的つながりを活かし、成長著しいアセアン諸国との文化・学術・経済・環境など各分野での相互交流を促進させることを目的として、11回目となる「堺・アセアンウィーク」を開催します。

また、ベトナム社会主義共和国ダナン市との友好都市提携を機に、「人材・教育」「経済」「観光」「文化・スポーツ」等の分野での交流を推進します。

### 記

- 1 事業名  
アジア諸国との交流事業
- 2 事業概要
  - ・「堺・アセアンウィーク」を開催
  - ・ベトナム総領事館及びダナン市と連携し、相互理解と交流の促進を図るイベントを開催。
  - ・ダナン市との職員相互派遣による人材交流、マラソン大会への相互参加などによるスポーツ交流等を実施
- 3 平成31年度当初予算額  
新規 42,349千円  
(5,066千円)

# ベトナム社会主義共和国ダナン市との 友好都市交流について

## 背景

- ◆市内唯一の総領事館であるベトナム総領事館が2009年に移転開設して以降、在堺ベトナム人の人口が大幅に増加している。(※)現状を踏まえ、多文化共生社会を促進する観点からも、堺とベトナムとの更なる理解と交流の促進が望まれている。
  - ◆ダナン市は、日本でいう政令指定都市にあたる「中央直轄市」と呼ばれるベトナム五大都市の1つで、約100万人の人口を有する中部の中心都市であり、また、2017年はAPEC首脳会議の開催都市となるなど、成長著しい都市である。堺市とダナン市は、2009年に相互交流促進確認書を締結して以来、主に文化、教育、経済分野で継続的な交流を行ってきた。
  - ◆「堺・アセアンウィーク」や「ダナン越日文化交流フェスティバル」などの文化交流行事の際には、相互に参加者を派遣している。
- (※)平成20年12月の126人から平成30年11月時点で2,061人と約16倍に増加している。

## 現在の交流は継続しつつ、友好都市提携後は、 以下の項目を中心に交流の拡大を図る

### 人材 教育

- ◆両市の職員を相互派遣することにより、両国における相手国特有文化の理解の促進を図り、施策展開に直接的に寄与させる。
- ◆堺市は在堺の事業者と連携しながらダナン市の介護人材育成に協力するとともに、堺市内の介護施設にて従事できるよう、相互に協力・連携する。
- ◆ダナン市は、建設、情報技術分野等の人材を堺市に送り出しできるよう努める。
- ◆両市は学校での日本語及びベトナム語、文化理解教育を支援する。

### 経済

- ◆両市は、ダナン市経済交流ミッションの受け入れや投資促進セミナーの開催など投資促進および企業間の協力関係の構築に関する取組を強化する。
- ◆在堺企業がダナン市に投資事業を行う際には、すべての段階における支援を行う。
- ◆堺、ダナン両市民の居住や企業業務などが円滑に行えるよう、相互にサポートデスクを設置し、優先的に支援を行う。

### 観光

- ◆イベント開催等の機会を的確に捉え、継続的に堺、ダナン相互にPRを行うなど、観光交流を促進し、観光インバウンドの増加を図る。
- ◆両市は観光客誘致促進のための集客取組を実施する。

### 文化 スポーツ

- ◆両市でのセミナー、講座等の文化啓発イベントの開催、参加を拡大することで、両国文化の市民への浸透を図り、持続可能な開発社会の相互構築と多文化共生社会の推進を図る。
- ◆J-GREEN堺におけるフットボール交流、KIX泉州国際マラソン、堺シティマラソン、ダナン国際マラソンに選手を相互派遣する等のスポーツ交流を実施する。



平成31年2月4日提供

	問い合わせ先
担当課	文化観光局 文化部 文化課
直通	072-228-7143
内線	4630
FAX	072-228-8174

## 「堺市民芸術文化ホールのオープン」について ～芸術文化の感動と喜びを！～

堺市では、芸術文化による感動・喜びを通じた都市魅力の創造・発信を基本理念とする堺市民芸術文化ホール（フェニーチェ堺）の整備を推進するとともに、指定管理業務を実施します。

### 記

#### 1 施策・事業名、施設名など

- ・ 堺市民芸術文化ホール整備事業
- ・ 堺市民芸術文化ホール管理運営

#### 2 事業概要、事業目的など

- ・ 堺市民芸術文化ホール整備事業について  
開館に向けた初度調弁備品の購入等を実施します。
- ・ 堺市民芸術文化ホール管理運営について  
新ホールのブランド形成を実現するための公演ラインナップによるオープニング事業をはじめ、ホールの貸出等を実施します。

#### 3 平成31年度当初予算額

- ・ 堺市民芸術文化ホール整備事業 465, 215千円
- ・ 堺市民芸術文化ホール管理運営事業 953, 356千円

問い合わせ先	
野球場の整備に関すること	公園の整備に関すること
担当課 文化観光局 スポーツ部 スポーツ施設課	担当課 建設局 公園緑地部 公園緑地整備課
直 通 072-228-7567	直 通 072-228-7424
内 線 4560	内 線 4431
FAX 072-228-7454	FAX 072-228-1336

## 「原池公園事業（野球場・運動公園）」について

### ～夢と感動のスタジアムを！～

堺市では、原池公園第3期整備において、高校野球やプロ野球2軍戦の公式戦等が開催できる野球場と、健康・レクリエーション機能を充実させた運動公園を整備します。

#### 記

#### 1 事業名

原池公園事業（野球場・運動公園）

#### 2 事業概要

原池公園では、高校野球やプロ野球2軍戦の公式戦等が開催できる本格的な野球場や、健康・レクリエーション機能の充実を図るために、ウォーキング・ジョギングなどの健康づくりや、子どもの健全な育成、市民の休養・休息の場となる公園の整備を進めています。

野球場は2019年度中の完成を、公園は2021年度中の完成をめざしています。

#### 3 平成31年度当初予算額 4,335,010千円

# < (仮称) 原池公園野球場 完成イメージ >



平成31年2月4日提供

	問い合わせ先
担当課	文化観光局 スポーツ部 スポーツ施設課
直通	072-228-7567
内線	4560
FAX	072-228-7454

## 「大浜体育館建替整備運営事業」について ～大浜公園にもう一度光を照てよう～

堺市では、昭和46年に建設した大浜体育館を建替えし、市民が安全で快適にスポーツに親しめる体育館と本市の武道振興の拠点となる武道館の整備を推進します。

### 記

#### 1. 事業名

大浜体育館建替整備運営事業

#### 2. 事業概要

大浜体育館は、近年、施設の老朽化などにより利用ニーズに応えることが困難となってきたことから、武道館を併設した新たな体育館へ建て替えます。

新体育館の設計、建設及び管理運営に当たっては、民間活力を活用するため、PFI手法を導入しています。

平成31年度は、新体育館の建設が始まるため、PFI事業者の建設業務等が適切に履行されているかモニタリングを行うとともに、現体育館の解体工事の設計を行います。

3. 平成31年度当初予算額 1,918,297千円

# 大浜体育館建替整備運営事業 基本設計概要

## 事業方針

- 1 市民の誰もが「する」スポーツに取り組める機会の提供
- 2 市民の誰もが「みる」スポーツに触れる機会の提供
- 3 周辺環境や地域資源との連携を考慮した大浜公園の魅力向上への寄与



## 計画概要

計画地：堺市堺区大浜北町4丁3番50号  
 建築面積：約9,200㎡  
 延べ面積：約13,000㎡  
 階数：地上2階  
 構造：鉄筋コンクリート造（一部鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造）  
 最高高さ：約19m

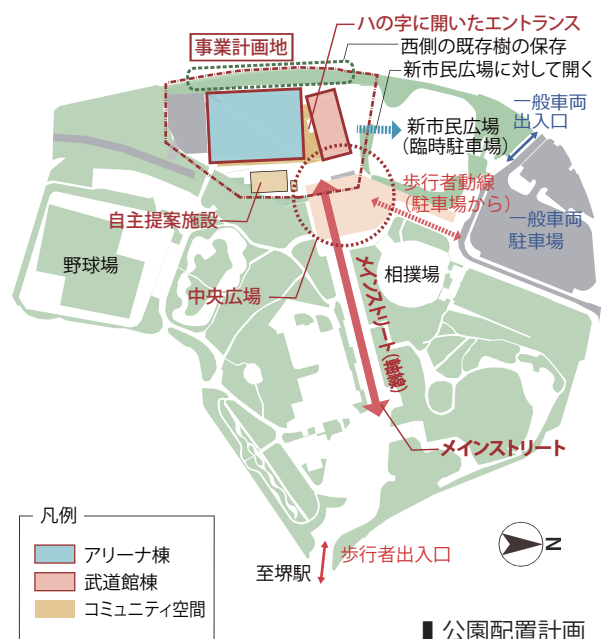
## 主な機能

- アリーナ・・・大アリーナ：フロアサイズ 48m×44m  
 小アリーナ：フロアサイズ 20.7m×44m  
 観覧席：約3,000席（移動観覧席含む）
- 武道館・・・柔道場：フロアサイズ 16m×16m×2面  
 観覧席約150席  
 剣道場：フロアサイズ 16m×16m×2面  
 観覧席約150席
- その他諸室・・・研修室、トレーニング室、会議室、更衣室等
- 自主提案施設・・・「森のカフェ」と「あそび×スポーツ施設」

## スケジュール（予定）

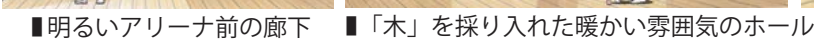
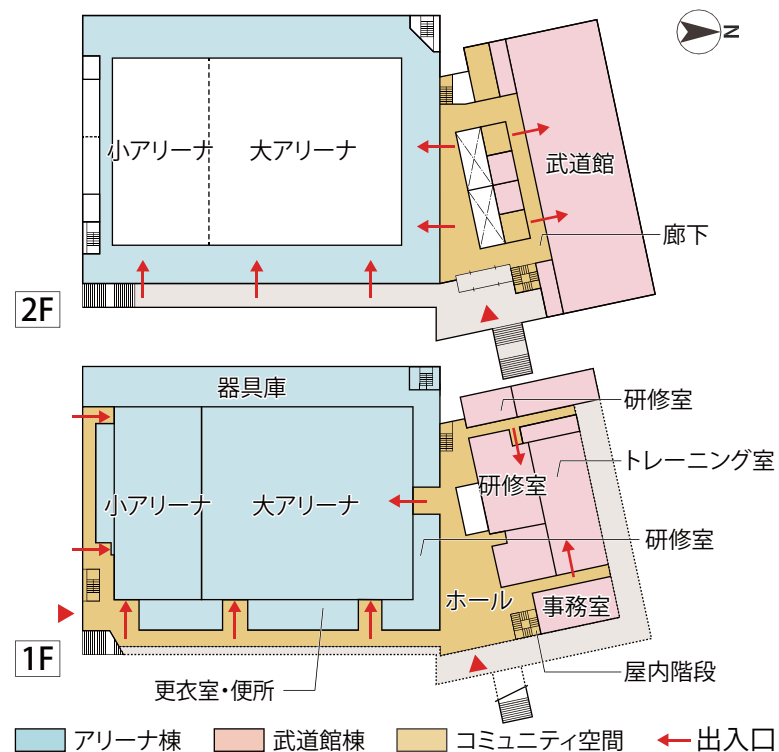


## 配置計画



## 平面ゾーニング・イメージ

### 動線分離を考慮した合理的な平面計画



## 施設の特徴

### 大浜公園に溶け込む新たなランドマーク



### 一体感と臨場感のあるアリーナ



### 伝統を継承し、次世代へつなぐ武道の振興拠点

